

スクリーンタイム 利用マニュアル(iPad)

令和8年10月8日

Ver.2

スクリーンタイム→保護者の方が学習者用端末(iPad)の利用時間を制限することができる機能です。

【保護者の方が制限できる時間帯】

平日の17時から翌日8時まで

休日は終日

※休日に授業がある場合は、保護者の方に事前に制限を解除していただく必要があります。

【作成者】

名古屋市教育委員会 教育DX推進課

NTTドコモビジネス株式会社 東海支社

改定履歴

NO	版数	更新日	主な更新内容
01	1.0	令和8年9月14日	初版として作成
02	2.0	令和8年10月8日	【追加】 ・p7 休止時間中にブロックの項目を追加

iPadを利用できない時間を設定する方法

お子さんの学習者用端末(iPad)で保護者の方が設定してください。

お子さんの学習者用
端末(iPad)で保護
者の方が設定してく
ださい。

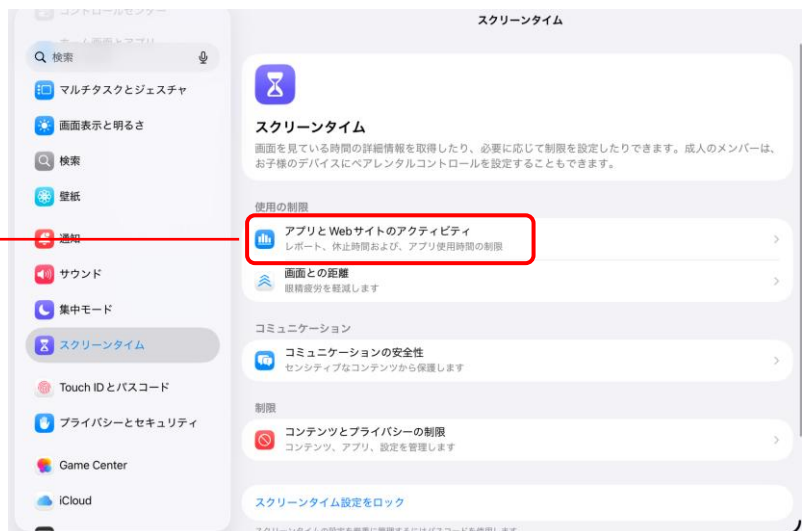
①「設定」アプリをタップ
します。



②「スクリーンタイム」を
タップします。



③「アプリとWebサイトの
アクティビティ」をタッ
プします。



iPadを利用できない時間を設定する方法

④「アプリとWebサイトのアクティビティをオンにする」をタップします。



⑤「休止時間」をタップします。



⑥「スケジュール」をタップして緑色になることを確認します。



iPadを利用できない時間を設定する方法

⑦学習者用端末の利用を制限したい時間帯を設定します。毎日同じ時間帯を制限する場合は毎日に✓、曜日別に設定する場合は曜日別に設定に✓をいれます。

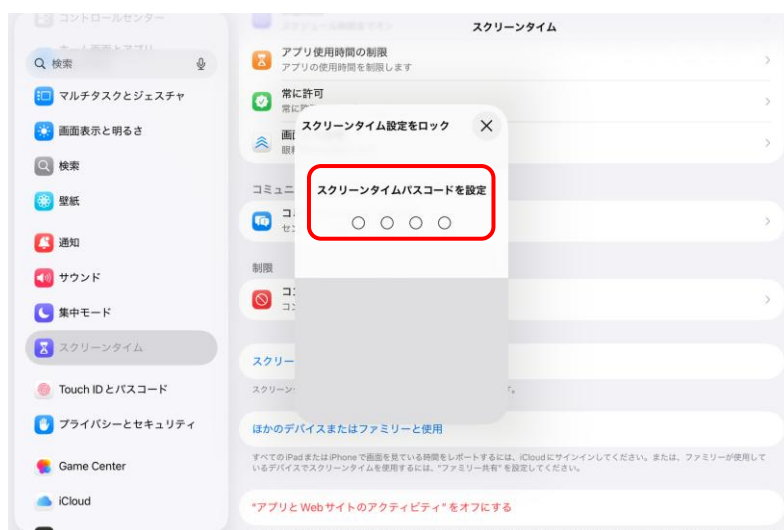
授業での利用に影響がない様に平日の制限時間は必ず17時～翌朝8時の範囲内で設定してください。

土日等、授業がない日は、自由に制限時間の設定が可能です。授業時間に利用が制御されていて、学習に支障が発生する場合は学校側でスクリーンタイムの制限を解除することがあります。

⑧スクリーンタイムに戻り「スクリーンタイムの設定をロック」をタップします。

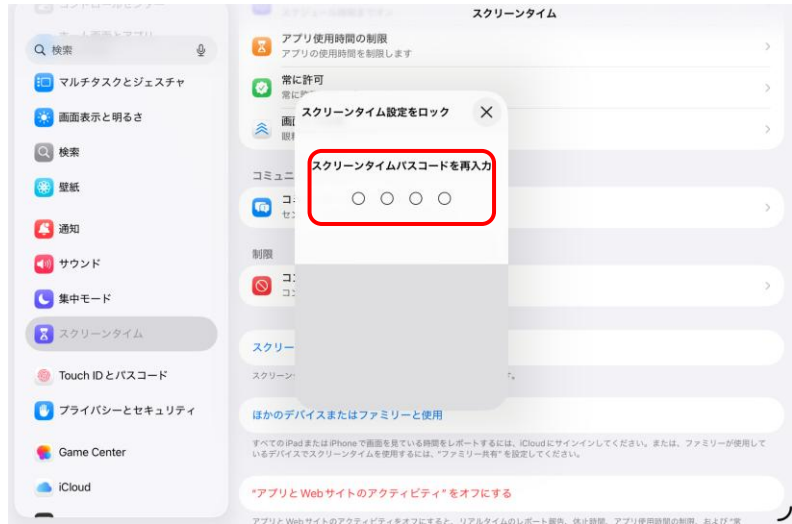
⑨スクリーンタイムの設定変更に必要なパスワードを設定します。(数字4桁)

※お子さんが推測できないパスワードを設定することを推奨します。また、パスワードは忘れないように管理してください。



iPadを利用できない時間を設定する方法

⑩設定したパスワードを再入力します。

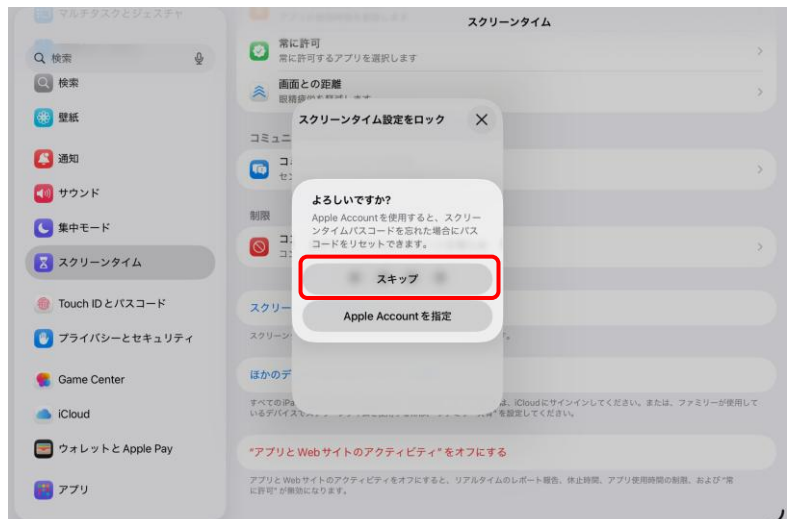


⑪「キャンセル」をタップします。

※Appleアカウントの登録はしないようにしてください。
パスコードを忘れた場合は学校へ連絡してください。



⑫「スキップ」をタップします。



iPadを利用できない時間を設定する方法

⑬「スクリーンタイムパスワードを変更」と表示されていたらパスワードの設定完了です。



⑭再度休止時間をタップしします。



⑮設定したスクリーンタイムパスワードを入力します。



iPadを利用できない時間を設定する方法

⑯「休止中にブロック」の項目をオンにします。



⑰利用を制限した時間帯にiPadのホーム画面上にある各アプリに時間制限と表示されていたりグレースアウトして利用できなくなっていれば正しく制限されています。



スクリーンタイム制御解除方法

①スクリーンタイム内の「休止時間」を選択します。



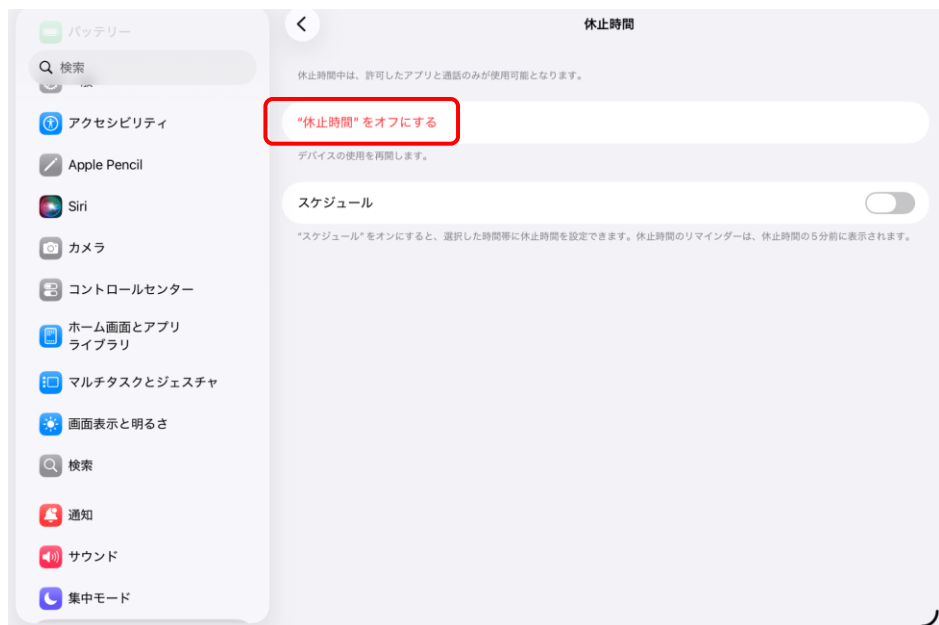
②設定したスクリーンタイムパスコードを入力します。



スクリーンタイム制御解除方法

③スケジュールのスライドを選択してオフにします。

④「休止時間をオフにする」を選択します。



スクリーンタイム制御解除方法

⑤「明日まで“休止時間”をオンにする」に切り替わったことを確認します。



⑥アプリが表示されていることを確認します。

